



# 新型コロナワクチン 接種情報管理システム

harmo (ハルモ) ワクチンケアwithコロナ



# 適切なワクチン接種情報管理が 地域住民の皆さまの安全・安心につながります

新型コロナワクチンの接種開始を控え、ワクチン接種情報管理の必要性が注目されています。

地域住民の皆さまにワクチンの安全性や有効性を正しくご理解いただき、安心してワクチン接種を受けていただくためにも、適切なワクチン接種情報管理が大切です。

harmo（ハルモ）ワクチンケアwithコロナは、**簡単にワクチン接種情報を記録・管理する**だけでなく、**接種間違い防止**や**長期的な個別のアフタフォロー**が可能です。

地域住民の皆さまの安全なワクチン接種を実現します。

また、このシステムを使用することで、自治体の負担軽減にも繋がります。

「harmoワクチンケアwithコロナ」は、  
タブレットとバーコードリーダーを導入するだけ（要Wi-Fi環境）で、  
どんな場所でも簡単にワクチンの情報を収集することができます。

タブレット



バーコードリーダー



# 新型コロナワクチン接種の「3つの課題」を解決します

harmoワクチンケアwithコロナは、新型コロナワクチンにかかわる全てのひとへ簡単に安心を届けるシステムです。ワクチン接種にかかわるデータ入力作業を削減し、安全な接種体制、接種後のアフターフォローを提供します。

1

どのように円滑に  
ワクチンの接種情報を  
取得・管理するか？

接種情報の登録・集計



バーコードをスキャンするだけで簡単に接種情報を登録することができます。

接種情報の  
入力時間削減

2

確実に決められた  
ルールで接種するには  
どうすればいいか？

接種間違い防止機能



2回目の接種時に1回目の接種との間隔間違いとワクチンの種類間違いをチェックします。

接種事故\*2の防止

\*2：接種間隔の間違い、  
ワクチンの種類間違い

3

緊急時\*1に  
どのように迅速に  
該当者を特定して  
連絡を取るか？

\*1：特定のロット番号でアレルギー反応などの副反応が発生した場合など

個別のアフターフォロー



特定のロットのワクチンに問題が起こった場合等に、対象者に連絡をすることができます。

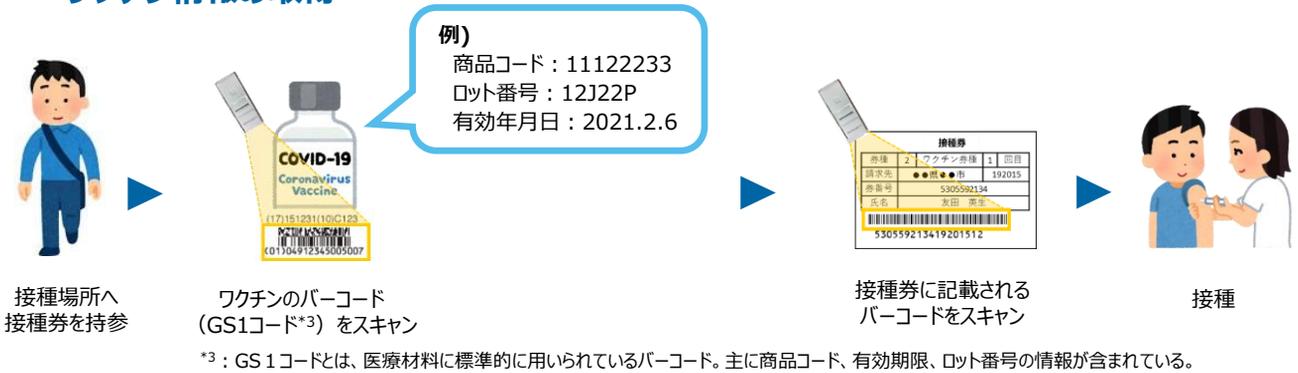
住民フォロー体制の  
早期確立



システム導入後の「3つのメリット」

# 接種当日

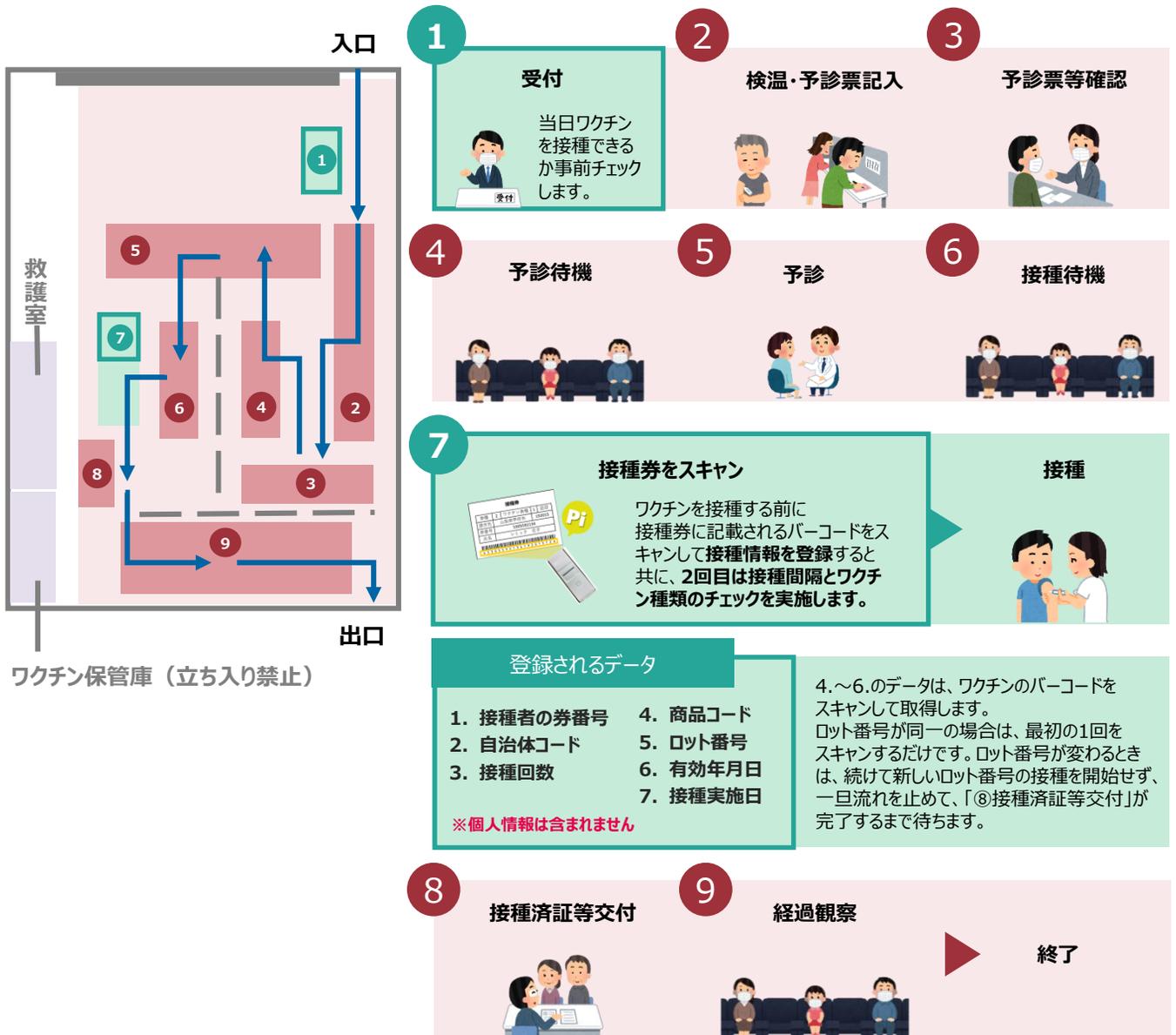
## ■ ワクチン情報の取得



2人目以降は接種券に記載されるバーコードをスキャンするだけで、接種券とワクチンの両方の情報を取得できます。

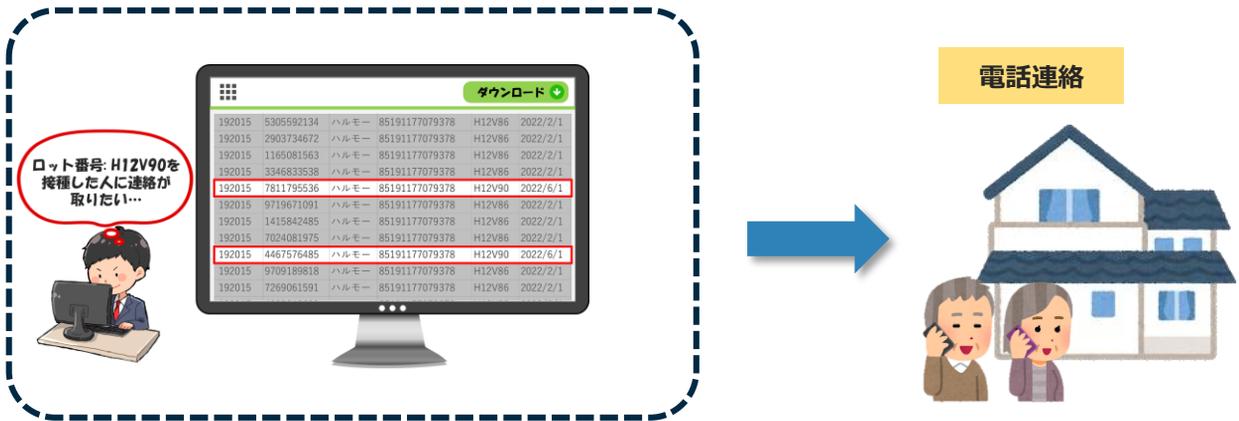
## ■ harmoワクチンケアwithコロナを導入した場合の接種の流れ（イメージ）

harmoワクチンケアwithコロナはタブレットとバーコードの導入のみ（要Wi-Fi環境）で使用できます



## アフターフォロー

サーバーに記録された全てのワクチン接種情報は、その日のうちに自治体でダウンロードすることができます。自治体では、その情報と住民の個人情報を紐づけて、リアルタイムに住民へのアフターフォローが可能です。特定のロット番号に製造上の不備が発見された場合でも、自治体が対象の住民を検索し、連絡を取ることが可能になります。



また、2021年夏頃リリース予定のスマートフォンアプリを被接種者が使うことで、上記のように個人情報と紐づけることなく、特定のロットのワクチンを打った被接種者などに対して自治体から連絡ができるようになる予定です。



### 2021年中（夏頃予定）にスマートフォンアプリをリリース

個人情報及び固有IDを登録したQRコード\*4を発行し、そのQRコードをアプリで読み取ることで接種情報の確認、接種のリマインド、有事のアフターフォロー、副反応情報の取得及びアフターフォローが可能となります。

\*4：シミックから提供するQRコード生成システムを活用して、自治体でQRコードを発行して住民に配布する想定

Q. 国のシステム\*5とharmoワクチンケアwithコロナの違いはなんですか？

\*5：2021年4月22日時点での情報



harmoワクチンケアwithコロナは、3つの特徴があります。

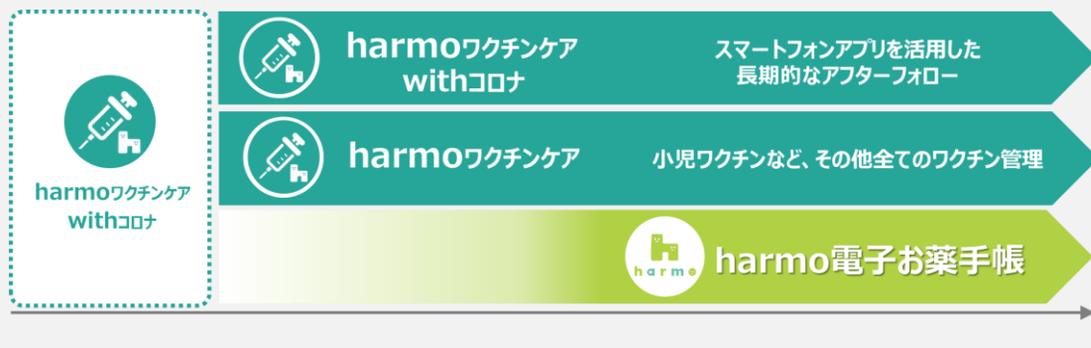
1. 接種情報の登録・集計
2. 接種間違い防止機能
3. 個別のアフターフォロー

このうち、1. は国のシステムでも実施可能ですが、2. 3. の機能は弊社独自の機能となります。また、harmoワクチンケアwithコロナは、既に神奈川県川崎市川崎区で実証実験を行っている「harmoワクチンケア」を基にした実績のあるシステムのため、安心してご利用いただけます。



■ harmoワクチンケアwithコロナは、小児のワクチンケアや電子お薬手帳とも連携できます

harmoワクチンケアwithコロナを使用することで、将来的には先行サービスの「harmo電子お薬手帳」と「harmoワクチンケア」も連携し、住民の方々の健康・安心を包括的・長期的に見守ることができるようになります。



Q. 国のシステムと連携することはできますか？



harmoワクチンケアwithコロナで取得した接種記録をCSVファイルとしてダウンロードし、国のワクチン接種記録システム（VRS）にアップロードすることで連携できます。詳細は、政府CIOポータル (<https://cio.go.jp/node/2731>) をご確認ください。

## よくあるご質問

### Q. 費用はどのくらいかかりますか？



メール（C-Vaccine@cmic.co.jp）または弊社ホームページのお問い合わせフォームよりご連絡ください。

### Q. タブレットとバーコードリーダーは自治体で用意するのでしょうか？



タブレットとバーコードリーダーは、弊社でご用意します。お問い合わせフォームよりご連絡ください。  
なお、集団接種会場や、個別接種を行う医療機関等において、タブレットをWi-Fi接続する必要があります。Wi-Fi接続の環境は、自治体にてご用意ください。

### Q. 予約システムとの連携は可能ですか？



予約情報をインポートすることで連携可能です。  
（受付時に予約情報のチェックができるよう、現在開発中）

### Q. 接種券にバーコードが表示されていない場合は、システム導入はできませんか？



OCRラインを代用することが可能です。弊社までご相談ください。

### Q. 予診のみの場合でも、データをダウンロードすることはできますか？



はい、当日の接種および予診情報を集計、確認することが可能です。



こちらの動画もご覧ください♪



「harmoワクチンケアwithコロナ」のご紹介





シミックグループ

EMAIL: C-Vaccine@cmic.co.jp WEBSITE: <https://www.cmicgroup.com/>

